

# 令和8年度 知恵島小学校経営方針

## 1 校訓 「親和」

教育目標 自他の命と人権を尊重し、自ら学び、考え、行動できる、  
知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成  
スローガン 笑いあい 支えあい 学びあい 幸せいっぱい 知恵島小

## 2 めざす姿

### (1) めざす子供像

- 明るく素直で、礼儀正しい子供
- 進んで学び、よく考え、工夫する子供
- 進んで体をきたえる子供
- 思いやりがあり、支え合う子供
- 郷土や自然を愛する心豊かな子供

### (2) めざす学校像

- 明るく楽しい学校  
子供や教職員が温かい人間関係でつながり、幸せを感じられる学校
- 安全・安心な学校  
一人一人の命と人権を大切にし、心も体も安全・安心な学校
- 伸びる学校  
一人一人の自尊感情を高め、それぞれのよさや可能性を伸ばせる学校
- 信頼と和で結ばれた学校  
教職員と児童、家庭、地域が互いに尊重し合い、連携している学校
- 思いやりのある学校  
思いやりの心で互いに認め合い、支え合える、美しい心を育てる学校

### (3) めざす教職員像

- 子供たちに、愛情と情熱、優しさと使命感をもって接する教職員
- 心身ともに健康で、明るく豊かな人間性を持ち、互いに支え合い、協働する教職員
- 学識豊かで、社会人としての良識があり、指導力の優れた教職員
- 常に課題や目標を持ち、自主的に自己研鑽に励み、学び続ける教職員
- 正しい教育観を持ち、子供たちや保護者、地域から信頼される教職員

## 3 学校経営の基本方針

### 「教職員がつながり、知恵島の子供の幸せいっぱいの未来を創る教育活動の推進」

- (1) 知・徳・体の調和のとれた児童を育成するための教育活動を推進する。
  - 確かな学びとなる「授業づくり」と、それにつながる「授業改善」
  - ICTの有効活用と、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- (2) 人権尊重の精神を基盤として、子供と教職員との温かい人間関係を育み、笑い合い、支え合い、学び合える学校運営に努める。
  - 一人一人の人権を保障し、認め合い、高め合う集団づくり
  - 児童の自尊感情を高めるための教育活動の推進
- (3) 対話と信頼を基盤とした協働体制を確立し、「チーム知恵島」の理念のもと、児童の育成に努める。
  - 「対話」を大切にした信頼関係づくり、信頼される学校づくり
  - 全教職員の総意と英知を結集して、共通理解のもと教育活動を推進
  - 家庭、地域、関連機関との連携を密にした「チーム知恵島」の確立

## 4 本年度重点目標

- (1) 確かな学力の育成  
学習への意欲を高め、子供の学力向上や可能性を伸ばすための教育を実践し、子供の確かな学力を育む。
- (2) 温かな心と豊かな人権感覚の育成  
自他を大切にし、温かい人間関係をつくり、豊かな人権感覚を持つ子供を育む。
- (3) 安全・安心で信頼される学校づくり  
子供たちがいきいきと活動でき、心も体も安全・安心な学校づくりを推進する。
- (4) 家庭・地域とともにある学校づくり  
学校・家庭・地域のつながりや信頼感を大切にしながら、豊かな心や創造性を育成する学校づくりに努める。
- (5) 健やかな心と体の育成  
生活習慣の確立に向け家庭との連携を図り、心身の健康と体力向上を推進する。
- (6) 信頼される教職員集団づくり  
高い倫理観と使命感のもと、自らの指導力、教育力を高め、児童・家庭・地域から信頼される教職員集団づくりに努める。

5 重点目標の達成に向けた取組

<p>(1) 確かな学力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習規律の確立と、基礎的、基本的内容の確実な習得に努める。</li> <li>○体験的な活動や具体物の活用等により、一人一人が学ぶ喜びを味わうことができる「わかる授業」づくりに努める。</li> <li>○本時の「まとめ」や「振り返り」の充実を図る。</li> <li>○ICTの活用により、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。</li> <li>○家庭学習の定着、読書活動の充実を図る。</li> <li>○発表の場や方法の工夫により、よく聞いて伝える力を育成する。</li> <li>○書く活動で、自分の考えを確かなものにする力を育成する。</li> <li>○視写等を通して、読解力や文章力の育成と知識の習得を図る。</li> </ul>
<p>(2) 温かな心と豊かな人権感覚の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ポジティブ行動支援（PBS）の考え方をもとに、児童一人一人が自尊感情を高め、個性を発揮できるような教育活動を推進する。</li> <li>○教育活動全体を通じて自他の人権を尊重する実践的態度を身に付けた子供を育てる。</li> <li>○同和問題を人権教育の重要な柱に据えて学習を行うとともに、様々な個人研課題にも子供の発達段階に合わせて取り組む。</li> <li>○日常生活における小さな人権問題も見逃さない人権感覚を養うとともに、家庭や地域の理解・協力を得て、家族ぐるみ、地域ぐるみでの人権教育を推進する。</li> <li>○人権問題を教職員自らの問題として捉え、差別意識解消に努める。</li> <li>○「自分ならどうするか」を問い、多面的に物事を考えて議論する道徳の授業を行う。</li> <li>○地域との交流や体験活動等を通して、道徳的实践力を育てる。</li> <li>○相手を思いやった正しい言葉遣いができるよう、「おもいやりんごカード」を活用し意識づけを行う。</li> </ul>
<p>(3) 安全・安心で信頼される学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○深く受容的な児童理解を生徒指導の基盤とし、児童の意志を尊重して生徒指導を進める。</li> <li>○教職員と子供、子供と子供、教職員と保護者との温かい人間関係を構築し、信頼感や共感的理解に基づいた生徒指導を推進する。</li> <li>○生徒指導体制を確立し、全ての教職員が子供たちの日常生活に目を配り、全児童を全教職員で協力して指導・支援する。</li> <li>○いじめの根絶と不登校・不適応児童への対応を図り、全て子供たちが安心して生活できるようにする。</li> <li>○自らの命や安全は自分で守ることのできる子供の育成を図る。</li> <li>○施設・設備の安全点検を計画的に実施し、安全管理の徹底を図る。</li> <li>○様々な災害に対する避難訓練等を実施し、危機回避能力の育成に努める。</li> <li>○教職員の危機管理意識の向上と危機管理マニュアルの周知徹底を図り、不測の事態に対する積極的な備えを進める。</li> <li>○感染症や熱中症への対策を積極的に取り組む。</li> </ul>
<p>(4) 家庭・地域とともにある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域との交流・体験学習の充実を図る。</li> <li>○コミュニティスクールの活性化と地域人材の活用など、地域との協働を推進する。</li> <li>○地域学習を通して、人間と自然の関わりについて認識を深め豊かな感受性を育てる。</li> <li>○地域との交流活動を通して、思いやりの心を育て、感謝の気持ちをもって行動できる児童を育てる。</li> <li>○地域の教育資源を活用したキャリア教育により、「ひと・もの・こと」との出会いづくりを行い、未来に夢や希望を持ち、自ら考え、判断し、よりよく生きようとする態度を養う。</li> </ul>
<p>(5) 健やかな心と体の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭・地域との連携を密にし、基本的な生活習慣の確立を図る。</li> <li>○学校全体で取り組むポジティブ行動支援（SWPBS）として、「あいさつと返事」「仲間を大切に」「時間を守る」に取り組み、よい校風を育てる。</li> <li>○体育授業の充実・改善に努め、進んで健康管理・体力づくりのできる児童の育成に努める。</li> <li>○徒歩通学や休み時間の外遊びの奨励や、ラジオ体操朝会など、子供たちの運動習慣の確立と体力向上を目指す。</li> <li>○「早寝・早起き・朝ごはん」運動を進め、食育について正しい理解と望ましい習慣を養う。</li> <li>○地産地消など食育の学習を生かし、給食の時間を楽しく感謝して食べる実践的学びの場とする。</li> <li>○様々な教科等を関連させ、学校の教育活動全体で食育を推進する。</li> </ul>
<p>(6) 信頼される教職員集団づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○業務の効率化の推進により、子供と関わる時間を確保する。</li> <li>○校内研修の充実を図り、教師としての資質・能力を高める。（徳島型メンター制度）</li> <li>○研究授業を全学年で実施し、教師の授業力、指導力の向上に全教職員で取り組む。</li> <li>○教師自らが幅広い視野と教養を身に付けるために自己研鑽に積極的に取り組む。</li> <li>○全教職員が、コンプライアンスを遵守し、不祥事根絶に取り組む。</li> <li>○高い倫理観と使命感を持ち、子供と共に学び、子供と共に伸びるように日々努める。</li> <li>○全教職員が参加しての学校運営と組織的対応を目指し協働する。（チーム知恵島）</li> <li>○教職員同士の連携、協働を心がけ、互いに信頼した教職員集団にする。</li> </ul>